



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月8日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所
コード番号 7266 URL <https://www.imasen.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 長谷川健一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 井上達嗣
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東名

TEL 0568-67-1211

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	46,519	1.7	437		252		1,821	
2024年3月期中間期	47,332	3.2	276		208	183.0	1,114	

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,229百万円 (14.2%) 2024年3月期中間期 1,076百万円 (47.3%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	83.20	
2024年3月期中間期	50.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	78,575	52,235	66.1
2024年3月期	81,181	51,269	62.6

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 51,910百万円 2024年3月期 50,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		6.00		6.00	12.00
2025年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,500	6.2	100	593.6	300	15.2	1,400		63.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	23,475,352 株	2024年3月期	23,475,352 株
期末自己株式数	1,565,463 株	2024年3月期	1,582,748 株
期中平均株式数(中間期)	21,898,366 株	2024年3月期中間期	22,129,304 株

2025年3月期中間期

1,565,463 株

2024年3月期

1,582,748 株

2025年3月期中間期

21,898,366 株

2024年3月期中間期

22,129,304 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、所得や個人消費等が回復傾向にあったことにより、持ち直しの動きが見られたものの、中東紛争の拡大やウクライナ紛争の長期化によるエネルギー価格の高騰、為替変動による物価上昇の継続等の影響により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、半導体供給不足の緩和等サプライチェーンの回復により生産活動が回復傾向にある一方、中国等アジア各国におけるNEV市場拡大に伴う競争の激化、原材料価格の高騰が続いており、依然として厳しい経営環境にあります。

当中間連結会計期間におきましては、売上高は46,519百万円(前年同期比1.7%減)、営業損失は437百万円(前年同期は276百万円の損失)、経常損失は252百万円(前年同期は208百万円の利益)、親会社株主に帰属する中間純利益は投資有価証券売却益3,515百万円及び法人税等調整額450百万円を計上したこと等により、1,821百万円(前年同期は1,114百万円の損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(a) 日本

電子事業における生産減少により、売上高は18,559百万円(前年同期比3.0%減)となり、新機種向けの開発費増加、管理体制強化による労務費・経費増加により、営業損失は687百万円(前年同期は131百万円の損失)となりました。

(b) 北米

生産増加及び円安に伴う為替影響により、売上高は16,102百万円(前年同期比16.9%増)、増収効果に加え労務費ロス解消及び原価低減活動により営業利益は240百万円(前年同期は1,293百万円の損失)となりました。

(c) アジア

中国における日本車販売不振による生産減少により、売上高は11,857百万円(前年同期比17.9%減)、営業損失は57百万円(前年同期は667百万円の利益)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当中間連結会計期間末における総資産は、78,575百万円(前期末比2,606百万円の減少)となりました。流動資産は、現金及び預金の増加(5,282百万円)、受取手形及び売掛金の減少(1,938百万円)などにより、53,261百万円(前期末比2,790百万円の増加)、固定資産は、投資その他の資産の減少(5,289百万円)などにより、25,313百万円(前期末比5,397百万円の減少)となりました。

(ロ) 負債

当中間連結会計期間末における負債は、26,339百万円(前期末比3,572百万円の減少)となりました。流動負債は、短期借入金の減少(1,858百万円)などにより21,369百万円(前期末比2,269百万円の減少)、固定負債は4,969百万円(前期末比1,303百万円の減少)となりました。

(ハ) 純資産

当中間連結会計期間末における純資産は、52,235百万円(前期末比965百万円の増加)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間において営業活動の結果増加した資金は、2,607百万円(前年同期は407百万円の減少)、投資活動の結果増加した資金は、5,012百万円(前年同期は315百万円の減少)、財務活動の結果減少した資金は、3,053百万円(前年同期比62.0%増)となりました。

この結果、当中間期末の現金及び現金同等物の残高は16,588百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,607百万円の増加となりました。これは主として、売上債権の減少額が4,342百万円であったものの、仕入債務の減少額が1,770百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、5,012百万円の増加となりました。これは主として、投資有価証券の売却による収入が5,215百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,053百万円の減少となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出が1,772百万円、短期借入金の純減額が781百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表しました予想から変更はございません。なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,287	17,570
受取手形及び売掛金	17,091	15,153
電子記録債権	5,958	4,634
棚卸資産	13,058	14,007
その他	2,318	2,138
貸倒引当金	△243	△242
流動資産合計	50,470	53,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	6,627	6,346
機械装置及び運搬具 (純額)	5,340	5,743
その他 (純額)	8,795	8,391
有形固定資産合計	20,763	20,481
無形固定資産		
その他	943	1,118
無形固定資産合計	943	1,118
投資その他の資産		
投資有価証券	7,254	1,833
その他	1,777	1,907
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	9,003	3,714
固定資産合計	30,710	25,313
資産合計	81,181	78,575
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,007	8,423
電子記録債務	5,155	4,808
短期借入金	3,881	2,023
未払法人税等	295	462
賞与引当金	808	901
製品保証引当金	78	86
その他	4,411	4,663
流動負債合計	23,638	21,369
固定負債		
長期借入金	1,050	690
退職給付に係る負債	1,454	1,465
その他	3,767	2,814
固定負債合計	6,272	4,969
負債合計	29,911	26,339

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,289	7,289
資本剰余金	7,041	7,041
利益剰余金	27,647	29,336
自己株式	△1,135	△1,123
株主資本合計	40,843	42,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,437	837
為替換算調整勘定	5,977	7,995
退職給付に係る調整累計額	596	532
その他の包括利益累計額合計	10,011	9,365
非支配株主持分	415	325
純資産合計	51,269	52,235
負債純資産合計	81,181	78,575

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	47,332	46,519
売上原価	43,989	43,328
売上総利益	3,343	3,190
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	844	779
給料手当及び賞与	1,132	1,126
賞与引当金繰入額	106	123
退職給付費用	36	25
減価償却費	69	62
その他	1,430	1,510
販売費及び一般管理費合計	3,619	3,627
営業損失(△)	△276	△437
営業外収益		
受取利息	77	72
受取配当金	103	149
為替差益	504	57
その他	118	86
営業外収益合計	803	365
営業外費用		
支払利息	205	132
支払補償費	82	4
その他	30	44
営業外費用合計	318	181
経常利益又は経常損失(△)	208	△252
特別利益		
固定資産売却益	124	299
投資有価証券売却益	32	3,515
特別利益合計	156	3,815
特別損失		
固定資産処分損	13	169
減損損失	32	—
特別退職金	947	441
特別損失合計	993	611
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△627	2,950
法人税、住民税及び事業税	503	653
法人税等調整額	△47	450
法人税等合計	455	1,103
中間純利益又は中間純損失(△)	△1,083	1,846
非支配株主に帰属する中間純利益	30	24
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△1,114	1,821

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△1,083	1,846
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,082	△2,600
為替換算調整勘定	1,090	2,046
退職給付に係る調整額	△12	△63
その他の包括利益合計	2,160	△617
中間包括利益	1,076	1,229
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,015	1,176
非支配株主に係る中間包括利益	61	53

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△627	2,950
減価償却費	1,451	1,490
賞与引当金の増減額(△は減少)	△38	92
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△293	3
受取利息及び受取配当金	△180	△222
支払利息	205	132
特別退職金	947	441
投資有価証券売却損益(△は益)	△32	△3,515
固定資産処分損益(△は益)	△111	△129
売上債権の増減額(△は増加)	639	4,342
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,665	△185
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,302	△1,770
その他	△203	△533
小計	1,117	3,096
利息及び配当金の受取額	178	209
利息の支払額	△202	△138
特別退職金の支払額	△903	△66
法人税等の支払額	△597	△492
営業活動によるキャッシュ・フロー	△407	2,607
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	216	215
有形固定資産の取得による支出	△402	△1,242
有形固定資産の売却による収入	236	1,100
投資有価証券の取得による支出	△34	△6
投資有価証券の売却による収入	39	5,215
その他	△370	△270
投資活動によるキャッシュ・フロー	△315	5,012
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△475	△781
長期借入れによる収入	200	100
長期借入金の返済による支出	△771	△1,772
リース債務の返済による支出	△247	△324
配当金の支払額	△168	△131
その他	△422	△143
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,884	△3,053
現金及び現金同等物に係る換算差額	616	846
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,991	5,412
現金及び現金同等物の期首残高	15,885	11,175
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,893	16,588

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	19,123	13,772	14,436	47,332	—	47,332
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,999	11	2,981	8,992	△8,992	—
計	25,122	13,783	17,418	56,324	△8,992	47,332
セグメント利益又は損失(△)	△131	△1,293	667	△757	480	△276

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	18,559	16,102	11,857	46,519	—	46,519
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,088	3	3,111	9,203	△9,203	—
計	24,647	16,106	14,969	55,723	△9,203	46,519
セグメント利益又は損失(△)	△687	240	△57	△504	67	△437

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。